

採用担当に聞く

小松電機産業
総務部長補佐

堀江 研次さん(42)



工場の出入り口などに設置する樹脂製シートシャツターを製造、販売している。ほこりを嫌う現代の工場では不可欠で、国内市場のシェアは30%超でトップ。グローバル化に対応できる人材を求めている。

1985年に開発したシートシャツターは類似品がなく、市場そのものを生み出した商品だった。グローバル化が加速する中、国内のシェア争いに溺れず、新たな市場を生み出す柔軟な発想が求めら

「世界へ発信」に共感を

〈メモ〉本社は松江市乃木福富町。東京、韓国ソウルなど国内外に5事業拠点がある。1973年創業。資本金1億円。従業員95人。2012年3月期の売上高は約38億円。12年春は大学院卒1人、専門学校卒1人を採用。13年春も同程度を見込む。

れる。

近年は韓国ソウルにも拠点を構え、中国人留学生の採用実績もある。時に文化的な摩擦も生じるが、そんな環境からこそイノベーションが生まれると期待している。

選考ではリポートや面接で、会社の理念や事業への理解度をみる。地方都市から事業を世界に発信することは容易ではない。この挑戦に共感できる人を待っている。

(明知隼二)